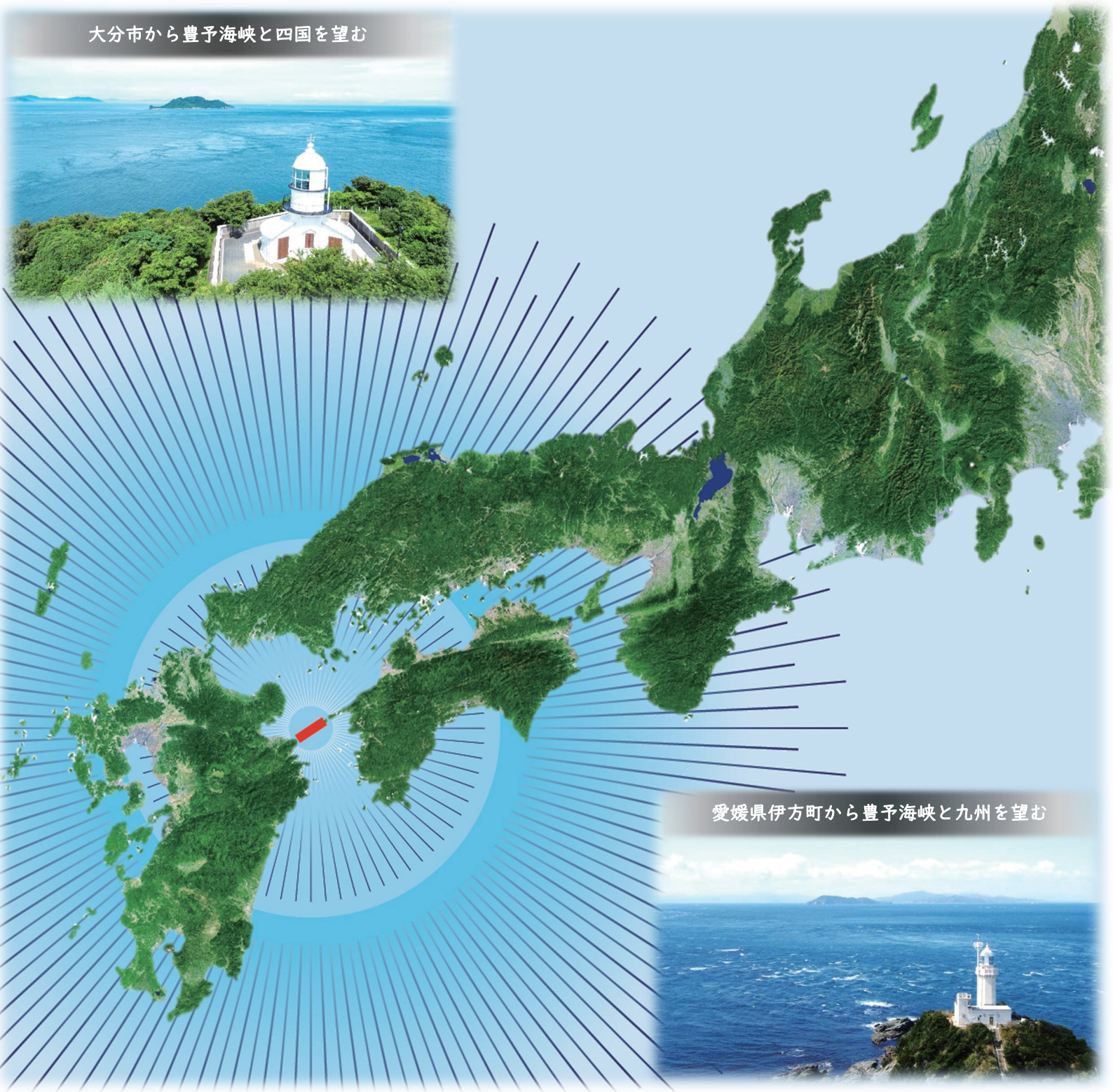
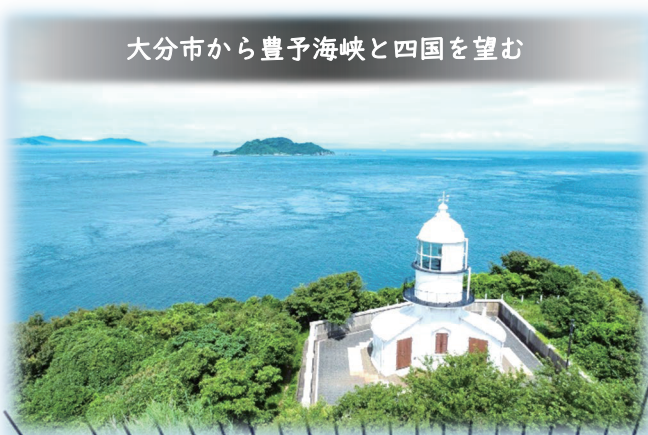


子どもたちに残す、強く新しい日本のために。 豊予海峡ルート推進に関する論集

大分市から豊予海峡と四国を望む



愛媛県伊方町から豊予海峡と九州を望む



令和4年3月 大分市

子どもたちに残す、強く新しい日本のために。
豊予海峡ルート推進に関する論集

令和4年3月 大分市

はじめに



「豊予海峡ルート」は、大分県佐賀関半島と四国の愛媛県佐田岬半島を隔てる約14キロメートルの豊予海峡に道路や鉄道をトンネルや橋梁で結ぼうとするものであり、昭和44年に新全国総合開発計画が制定されて以来、九州と四国を結ぶ新太平洋国土軸に位置づけられ、実現化に向けた検討・議論が行われておりましたが、昨今の社会経済情勢や、国・地方の厳しい財政状況の中で、整備に向けた具体的な動きがないのが現状であります。

しかしながら、この豊予海峡ルートが整備されますと、九州と四国のみならず中国地方の海峡部を結ぶ基幹的な交通ネットワークが形成され、東京・名古屋・大阪といった大都市とも短時間で結ばれることになり、地方拠点の形成強化やリダンダンシーの確保、観光需要の拡大、地域産業の発展、地方移住の促進など、多くの効果が期待されます。また、人々が新たな多様な生き方・働き方を選択できる国土形成が図られます。

こうしたことから、本市では、平成28年から豊予海峡ルートの実現に向けて様々な調査研究を行ってまいりました。その結果、豊予海峡ルートはトンネルでも橋梁でも技術的に可能であることはもちろんのこと、整備によって様々な効果が生まれることが確認されました。

具体的には、大分・松山間が鉄道の場合、現在3時間58分を要しているのが38分で到達出来る等の時間短縮効果、B/Cが1を超える高い費用便益効果、全国への毎年1,100億円を超える経済波及効果、さらには災害時の旅客、物流におけるリダンダンシー効果等です。これらの結果は、大分県や愛媛県、九州や四国、さらには我が国全体の飛躍的な発展にも繋がりますことから、豊予海峡ルートが整備される意義は非常に大きいと考えております。

また、現段階においては、豊予海峡ルートの実現のためには、機運の醸成を図る事も非常に重要でありますことから、本市では、調査研究の他にも様々な取組を進めております。

具体的には、市民の皆さまに対しては、これまで2回シンポジウムを開催し、豊予海峡ルートの意義等について広く周知を図りました。また、行政間におきましては、大分県内の自治体や豊予海峡を挟んだ対岸の愛媛県内の自治体との相互交流を推進しており、豊予海峡ルート実現に関する勉強会にも参加していただくなど、両地域を一体として振興しようという機運も高まっております。今後はさらに、九州・四国の各自治体とも連携を図ってまいりたいと考えているところです。一方、経済界等におきましても、日本青年会議所 国家グループ国土強靱化委員会が、令和2年の取組として豊予海峡ルート早期整備に向けた活動を行うとともに、同会議所大分ブロック協議会と本市の共催による豊予海峡ルート構想の周知を目的としたシンポジウムが開催されるなど、市民・行政・民間の三者における豊予海峡ルート実現に向けた取組が活発になって来ているところです。

さらに、豊予海峡ルートは国家プロジェクトとして行われるべき一大事業であることから、国会議員・関係省庁等に対して要望を行い、豊予海峡ルートの早期実現について、ご理解・ご高配いただけるよう活動を行っております。

このように、本市では、多岐にわたり様々な取組を進めておりますが、このたび、更なる機運の醸成と各分野における関心や調査研究を促すことを目的に、豊予海峡ルートの意義や必要性等について、様々な分野の有識者から意見をいただき、それを一つの論集としてまとめた「子どもたちに残す、強く新しい日本のために。豊予海峡ルート推進に関する論集」を作成しました。

本論集は、有識者の皆様の広範な知識と長年の経験に基づいた叡智の結晶であります。

今回、快くご寄稿いただいた14名の有識者の共通のご見解として、「日本の未来のために豊予海峡ルートが必要である」ということが挙げられます。このことは、本市として大変心強く感じており、豊予海峡ルートに対する思いを新たにいたしました。今後は、本論集を多くの方に読んでいただけるよう取組を進めることで、この論集が豊予海峡ルートの実現に向けた重要な起爆剤になるものと考えております。

ご協力いただいた有識者の皆様に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後とも豊予海峡ルートの実現に向け全力で取り組んでまいりますので、関係機関・関係団体及び愛媛・大分両県の市民・県民をはじめ、多くの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年（令和4年）3月

大分市長

佐藤樹一郎

